

全国研修会の研修テーマ等について

【第1回】令和5年12月11日（月）～15日（金）開催分

教科	研修番号	開催日	研修テーマ	講師	担当大学 (開催方法・定員)
小学校音楽科	小音 1	12月11日 (月)	領域及び分野の系統性を見据え、小学校から中学校の連携を図った音楽科の授業づくり	今井由喜（渋谷区立渋谷本町学園中学校教諭） 市川恵（東京藝術大学特任准教授）	東京藝術大学 (参集 50名)
	小音 2	12月13日 (水)	歌唱・合唱指導の要点とICTを利用した音楽づくりのヒント	三宅悠太（作曲家・エリザベト音楽大学講師） 川上統（エリザベト音楽大学准教授）	エリザベト音楽大学 (オンライン 50名)
小学校 図画工作科	小図 1	12月14日 (木)	「場の発想、場の変容、場の創出」考え方がわかる！場所や空間を生かした高学年の造形遊びの指導とICTの活用PART2	酒匂克之（東京造形大学准教授） 石賀直之（東京造形大学教授）	東京造形大学 (参集 28名)
	小図2	12月15日 (金)	やまと絵技法から学ぶ材料科学や日本文化	阪野智啓（愛知県立芸術大学准教授） 井手康人（愛知県立芸術大学教授）	愛知県立芸術大学 (参集 15名)
	小図3	12月14日 (木)	日本の造形美術教育と国際理解・異文化理解に向けた作品鑑賞	藤原智也（愛知県立大学教育福祉学部准教授） 井手康人（愛知県立芸術大学美術学部教授）	愛知県立芸術大学 (参集 30名)
中学校音楽科・ 高等学校芸術科 (音楽)	中高音 1	12月11日 (月)	多様なアプローチから創作表現を創意工夫して楽しもう！	千住明（作曲家、東京藝術大学客員教授） 佐野靖（東京藝術大学副学長・教授）	東京藝術大学 (参集 40名)
	中高音 2	12月13日 (水)	音楽の捉え方と指導実践のヒント ～ネウマから合唱指導まで	佐々木悠（エリザベト音楽大学准教授） 壬生千恵子（エリザベト音楽大学教授） 三宅悠太（作曲家・エリザベト音楽大学講師）	エリザベト音楽大学 (オンライン 50名)
	中高音 3	12月14日 (木)	音のある風景 ～ちんどん屋さんが街にやってきた。 暮らしの中の音楽と文化について～	細川周平 (京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター所長) 林 幸治郎（東西屋） 竺原 みなみ（東西屋）	京都市立芸術大学 (参集 30名)

全国研修会の研修テーマ等について

中学校美術科・ 高等学校芸術科 (美術)	中高美 1	12月15日 (金)	問題解決(社会課題)のデザイン/ デザイン思考の構築	中原俊三郎 (武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科研究室教授) 山岡正司 (武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科研究室特別講師) 大坪圭輔(武蔵野美術大学教職課程研究室教授)	武蔵野美術大学 (参集 20名)
	中高美 2	12月13日 (水)	ポップカルチャー作品の鑑賞活動における 可能性	春原史寛(武蔵野美術大学准教授) 三澤一実(武蔵野美術大学教授)	武蔵野美術大学 (オンライン 40名)
	中高美3	12月11日 (月)	日本画の材料と表現技法	大関智子 (秋田公立美術大学美術教育センター助教)	秋田公立美術大学 (参集 15名)
	中高美4	12月15日 (金)	ダイナミックなドローイングを目指す！！	尾花賢一 (秋田公立美術大学助教)	秋田公立美術大学 (参集 15名)
	中高美5	12月15日 (金)	アニメーションの仕組みと表現方法	又吉浩 (沖縄県立芸術大学美術工芸学部デザイン専攻准教授)	沖縄県立芸術大学 (参集 10名)
	中高美6	12月14日 (木)	ミニアートブック制作から題材開発へ ー表現と鑑賞及び言語活動、右脳と左脳との 往還からー	常田泰由 (東京造形大学絵画専攻領域助教) 山田猛 (東京造形大学教職課程教授)	東京造形大学 (参集 20名)
	中高美7	12月14日 (木)	見ることと見られること ー自己と他者、表現と鑑賞の往還からなる 自己生成ー	鷹野隆大 (東京造形大学教授) 小林貴史 (東京造形大学教授)	東京造形大学 (参集 10名)
	中高美8	12月15日 (金)	古今素材 ～乾漆など伝統的な技法と新しい 素材を用いた立体作品の制作～	北浦雄大 (京都市立芸術大学美術学部工芸科漆工専攻非常勤講師) 飯田真人 (京都市立芸術大学美術学部教授)	京都市立芸術大学 (参集 30名)

全国研修会の研修テーマ等について

中学校美術科・ 高等学校芸術科 (工芸)	中美高工 1	12月14日 (木)	体感する鋳金 ～錫の鋳造ワークショップ～	三枝一将（東京藝術大学工芸科鋳金研究室准教授） 渡邊五大 （東京藝術大学美術研究科美術教育研究室教授） 梶浦聖子（アーティスト・美術修士） 見目未果 （東京藝術大学美術学部工芸科テクニカルインストラクター） 三枝水幸（アーティスト・美術博士）	東京藝術大学 (参集 25名)
	中美高工 2	12月15日 (金)	錫による、技法・表現の可能性 ー鍛金皿の制作を通してー	尾澤勇（秋田公立美術大学美術教育センター教授）	秋田公立美術大学 (参集 15名)
	中美高工 3	12月11日 (月)	テラコッタ粘土を使った、縄文土偶&縄文 土器制作	皆川嘉博（秋田公立美術大学教授）	秋田公立美術大学 (参集 5～10名)
高等学校芸術科 (書道)	高書1	12月13日 (水)	学習評価につながる指導及びワークシートの 工夫と、主体的に学習に取り組む態度の評価	加藤泰弘（東京学芸大学） 福元隆寛（福岡県立苅田工業高等学校）	東京学芸大学 (オンライン 40名)

全国研修会の研修テーマ等について

【第2回】 令和6年2月13日（火）～16日（金）

教科	研修番号	開催日	研修テーマ	講師	担当大学 (開催方法・定員)
小学校音楽科	小音 3	2月16日 (金)	音楽科における「個別最適な学び」と 「協働的な学び」の一体的な充実	岩井智宏（桐蔭学園小学校） 市川恵（東京藝術大学特任准教授）	東京藝術大学 (参集 50名)
小学校 図画工作科	小図 4	2月15日 (木)	「場の発想、場の変容、場の創出」 考え方がわかる！場所や空間を生かした 高学年の造形遊びの指導とICTの活用PART2	酒匂克之（東京造形大学准教授） 石賀直之（東京造形大学教授）	東京造形大学 (参集 28名)
	小図 5	2月13日 (火)	身近な材料と用具を用いた造形遊び、絵に 表す活動を通して、図画工作科の楽しさと よさを味わい確かめる。	小倉隆（常葉大学短期大学部保育科教授）	常葉大学 (参集 20名)
中学校音楽科・ 高等学校芸術科 (音楽)	中高音 4	2月16日 (金)	各国の歌曲の特徴を捉え、歌唱表現を創意 工夫しよう！	山本耕平（声楽家、テノール） 高橋 維（声楽家、ソプラノ） 前田拓郎（ピアニスト）	東京藝術大学 (参集 50名)
	中高音 5	2月15日 (木)	生成AIを活用した創作へのアプローチ ～可能性と留意点を探る～	荻久保和明（東邦音楽大学大学院特任教授） 難波研（東邦音楽大学講師）	東邦音楽大学 (オンライン 75名)
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (美術)	中高美 9	2月13日 (火)	発達特性を考慮し、感受や考察などから発想 や構想をし、描画材料からのアプローチによ り創造的に表す活動と鑑賞活動への展開 (技能の育成、個の多様性に気付く表現と鑑 賞活動の実践)	長橋秀樹（常葉大学教育学部教授） 三原信彦（常葉大学教育学部教授） 合津正之助（常葉大学造形学部教授）	常葉大学 (参集 20名)
	中高美10	2月16日 (金)	日本画で学ぶ 水墨の表現を中心に	尾長良範（武蔵野美術大学日本画研究室教授） 三澤一実（武蔵野美術大学教職課程研究室教授）	武蔵野美術大学 (参集 40名)
	中高美11	2月16日 (金)	問題解決(社会課題)のデザイン/ デザイン思考の構築	中原俊三郎 (武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科研究室教授) 大坪圭輔（武蔵野美術大学教職課程研究室教授）	武蔵野美術大学 (参集 20名)

全国研修会の研修テーマ等について

中学校美術科・ 高等学校芸術科 (美術)	中高美12	2月15日 (木)	ミニアートブック制作から題材開発へ ー表現と鑑賞及び言語活動、右脳と左脳との 往還からー	常田泰由（東京造形大学絵画専攻領域助教） 山田猛（東京造形大学教職課程教授）	東京造形大学 (参集 20名)
	中高美13	2月15日 (木)	見ることと見られること ー自己と他者、表現 と鑑賞の往還からなる自己生成ー	鷹野隆大（東京造形大学教授） 小林貴史（東京造形大学教授）	東京造形大学 (参集 10名)
	中高美14	2月14日 (水)	線の構成による立体表現ー編組法を用いてー	福田笑子（女子美術大学非常勤講師） 鈴木淳子（女子美術大学教授）	女子美術大学 (参集 10名)
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (工芸)	中美高工 4	2月13日 (火)	身の回りの形から発想するデザイン（オリジ ナルスプーンをつくる）ー〇〇がスプーンに なったらー	山本浩二（常葉大学教授） 磯崎えり奈（常葉大学准教授）	常葉大学 (参集 15名)
	中美高工 5	2月13日 (火)	象嵌技法をもとに考える、伝統工芸への理解 を深める授業の展開	原智（金沢美術工芸大学教授） 桑村佐和子（金沢美術工芸大学教授）	金沢美術工芸大学 (参集 10名)
高等学校芸術科 (書道)	高書 2	2月15日 (木)	学習評価につながる指導及びワークシートの 工夫と、主体的に学習に取り組む態度の評価	和田圭壮（福岡教育大学） 福元隆寛（福岡県立苅田工業高校）	福岡教育大学 (オンライン 40名)